

*** 透析関連施設やスタッフ宛のウイルスメール送付報告が急増しておりますのでご注意ください。**

当駅関連施設やその管理者・スタッフ宛に、実在の個人や団体からのメールを装ってウイルス添付メールが送付された報告が急増しております。怪しいと感じたメールの添付ファイルは絶対に開かないこと、またそういったメールの文中の URL も絶対にクリックしないようにしてください。

実際報告のあったメールの 1 例を提示します。

件名	差出人
”RE: ○○○○先生”	”○○○○先生” <△△△△@aaaa.or.jp>

件名はメールへの返信を装っています。“Fwd”で転送を偽装する例もあるようです。

差出人“○○○○”は実在の人物名などですが、自分で“先生”をつけるなど不自然な点があります。

さらに <△△△△@aaaa.or.jp> のアドレスが実在する”○○○○”様のものとは異なっています。

内容は“ご確認ください”との 1 文のみで、添付ファイルを開くよう仕向けられています。

メールソフトに Outlook をお使いの方は、

① “表示”タブで『閲覧ウィンドウ』を右または左に表示し、差出人のメールアドレスが正しい

ことを必ず確認してください。ただし、閲覧ウィンドウでメール内容を見るだけで感染する

種類のウイルスも知られており注意は必要です。非常に難しいですが、閲覧ウィンドウを非

表示とし件名だけで判断するのが最も安全かもしれません。

② 不審なメールは開封しないこと。

③ 不審なメールに添付されているファイルは実行しないこと。

④ 不審なメールに記載されている URL はクリックしないこと。

Outlook 以外のソフトでも同様のご対応をされるようお勧めいたします。

また、ウイルス感染を狙うメールに関しては、日本透析医会からも以下の警告が出ております。ご注意ください。

平素から当会の活動につきまして、ご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「Emotet（エモテット）」と呼ばれるウイルスへの感染を狙う不審メールが、医療機関を含めた国内の様々な組織個人に届いています。攻撃の手口については、添付した Excel ファイルのマクロの悪用、パスワード付き ZIP ファイルの悪用が多く見られます。

対策としては、

- ・身に覚えのないメールの添付ファイルは開かない。メール本文中の URL リンクはクリックしない。
- ・自分が送信したメールへの返信に見えるメールであっても、不自然な点があれば添付ファイルは開かない。
- ・OS やアプリケーション、セキュリティソフトを常に最新の状態にする。
- ・信頼できないメールに添付された Word 文書や Excel ファイルを開いた時に、マクロやセキュリティに関する警告が表示された場合、「マクロを有効にする」「コンテンツの有効化」というボタンはクリックしない。
- ・メールや文書ファイルの閲覧中、身に覚えのない警告ウインドウが表示された際、その警告の意味が分からない場合は、操作を中断する。
- ・身に覚えのないメールや添付ファイルを開いてしまった場合は、すぐにシステム

管理部門やシステムベンダ等へ連絡する。

以上、よろしくお願い申し上げます。

【参考】

「Emotet（エモテット）」と呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて

<https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html#L18>

公益社団法人日本透析医会 事務局

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-15-2 淡路建物ビル2階

電話番号：03-3255-6471 FAX 番号：03-3255-6474

E-mail : info@touseki-ikai.or.jp

ホームページアドレス：<http://www.touseki-ikai.or.jp/>

2022年3月9日

北海道透析療法学会会長

仁榆会札幌病院

前野七門